



国際ロータリー第2600地区  
上田ロータリークラブ  
(創立1959年11月12日)

# WEEKLY REPORT

2021-2022年度 国際ロータリーテーマ  
**奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために**



R.I.会長 シェカール・メータ  
国際ロータリー第2600地区 ガバナー 桑澤 一郎

**Rotary**  
Club of Ueda



2021-22年度  
上田ロータリークラブ

- 会長 米津 仁志
- 副会長 金子 良夫・湯田 勝己
- 幹事 柳澤 雄次郎
- 会報委員長 田邊 利江子

## 第2846回例会 (令和3年10月18日)



ホームページQR

### [会長挨拶]

米津仁志 会長

みなさん、こんにちは。昨日から急に冷え込んできました。

新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は10月15日現在、人口10万人当たり長野県全体では1.51人、上田圏域は3.60人です。それぞれ一か月前には10.14人、23.70人でしたから、人流が増えているにも関わらず、改善傾向が続いております。東京は4人、沖縄は11人ですから、全国的によい方向に向かっていきます。私も店舗のある北陸以外への出張を開始し、東京へも1年7か月ぶりに行ってまいりました。



昨日はオンラインで、R I 2600地区の会長・幹事会が行われました。いくつかの重要な事項がございましたので報告いたします。8月末において、2600地区の会員数は1906人(うち女性会員118人)です。まず、昨年の決算が承認されました。次に、地区災害対策特別基金規定が制定されることになりました。これは災害が頻発する昨今の状況を鑑みて、より柔軟に迅速に対応できるようにするためのものです。今期、熱海に50万円、長崎に30万円、岡谷に40万円、茅野に40万円の支援金を送っています。災害が起こってから寄付金を集めるというのではなく、あらかじめ基金をつくっておくということです。「義援金」という言葉は、意味を検討した結果、今後は「支援金」という言葉に変えられます。第三に、地区危機管理規定を改正することについての説明がありました。青少年や留学生を旅行に連れて行く場合など、セクハラや事故を防ぐためにより厳しい規定が設けられます。第四に、S R F (Shaping Rotary's Future) についてです。これは2030年をめどに、R I の体制を変革する計画であります。一部をご紹介しますと、日本には現在34の地区がありますが、これを102のセクションに分割します。ガバナーはセクションリーダーと言う名称になり、任期は2年になるようです。いままでR I が地区を支援するという体制でしたが、今後は管理する(ガバナンス)方向に変わるようにも見受けられます。これに関連しまして「日本のロータリー100周年 ビジョンレポート2020」という報告書が出来ております。この報告書

についてのクラブの見解を12月10日までに地区事務所に提出するよう、桑澤ガバナーより要請されました。理事会、およびクラブ戦略計画委員会に検討を依頼したいと思います。

10月24日は世界ポリオデーです。ロータリー財団からこの日に向けて追加の寄付をしてほしいというメールが届きました。当クラブで世界ポリオデーの活動をしたという記憶はございませんが、世界各地のRCではこの日にイベントを催すようです。当クラブではポリオ撲滅のために一人当たり年間30ドルの寄付をしております。いま寄付をしますと、ビルゲイツ&メリンダ財団がその二倍額を追加してくれるそうです。私も今朝寄付をいたしました。みなさまもご検討ください。

さて、先週の例会ではドラッカーの顧客の創造のため二つの機能のうちの一つ「イノベーション」についてご紹介しました。

今日は『マネジメント』第7章「目的とミッション」を読んでいきます。

“メディチ家、イングランド銀行の創立者からIBMのトーマス・ワトソンにいたるまで、偉大な事業の建設者は、自らの決定と行動を規定する明確な事業の定義をもっていた。ひらめきに頼ることなく、明確でシンプルな事業の定義をもつことは、自らが財をなすだけでなく、自らの亡きあとも成長を続ける組織を築きあげるといふ真の企業家の特徴である。”『マネジメント(上)』第7章「目的とミッション」p91より引用

自らの事業を定義するために、ドラッカーは次のように問いかけます。

われわれの事業は何か

顧客は誰か

顧客にとっての価値は何か

われわれの事業は何になるか

われわれの事業は何であるべきか

『マネジメント(上)』第7章「目的とミッション」p91-122より抜粋して引用

一人で事業をするのなら、自らの事業の目的やミッションを考える必要はないでしょう。しかし、企業は人間の一生を超えて存続していきます。企業(組織)の目的がなければ、まとまるよりどころがありません。目の前の仕事でいっぱいになっている社員に、将来の夢を抱かせることができません。企業の目的がはっきりしていなければ、成り行きに左右されることになるでしょう。また、外部環境が変わったときに自社を変えることが出来なくなるでしょう。

ここに掲載されている一つの事例をご紹介します。1930年代の大恐慌の頃、GMのキャデラック事業の責任者を任されたニコラス・ドレイシュタットはキャデラックの「顧客は誰か?」と問い直しました。そして「われわれの競争相手はダイヤモンドやミンクのコートである。顧客が購入しているのは、輸送手段ではなくステータスである」と考えつきました。こうして、当時のシボレー、フォード、フォルクスワーゲンと差別化したキャデラックは成長事業へと変身したそうです。

みなさま時節柄お身体ご自愛くださいませ。ありがとうございました。

**[委員会報告]** 親睦活動・家族委員会 内河利夫 委員長

- 11月8日 東近江RC歓迎創立記念日夜間例会について
  - 11月14日 上田RCホームコンペについて
  - 12月20日 クリスマス例会、オークションについて
  - 1月17日 新春夜間例会について
- それぞれについて案内と連絡がありました。



**[会員卓話]** デジタル化推進委員会 酒巻 弘 委員長

●My Rotaryアカウント登録方法

会員のメールアドレスやIDを使い、登録方法についてわかりやすく解説していただきました。みなさん登録完了までよろしくお願ひします。



**[幹事報告]**

柳澤雄次郎 幹事

1. 米山奨学会  
ハイライトよねやま 259
2. 地区事務所  
メジャードナー顕彰午餐会のご案内  
10月17日臨時会長・幹事会について  
会議URL・資料等
3. 信州民報  
ロータリー奉仕デー 清掃活動行っ
4. 東信ジャーナル  
ロータリー奉仕デー 市内4エリアごみ拾い
5. 例会変更 上田西RC 10月14日(木) 定受なし  
10月21日(木) 定受あり
6. 会報恵送 東御RC、松本西南RC



**[ニコニコBOX]**

中村邦彦 副委員長

石井懋人さん 伊藤典夫さん 織英子さん 上島孝雄さん 河田純さん 北村修一さん 窪田秀徳さん 桑原茂実さん 小林俊明さん 小山宏幸さん 関啓治さん 土屋勝浩さん 土屋陽一さん 増澤延男さん 増田幸一さん 丸山正一さん 矢島康夫さん 柳澤雄次郎さん 横沢泰男さん 米津仁志さん 櫻井雅文さん 中村邦彦さん 滋野真さん



本日喜投額 23名 ￥47,000  
累計 ￥568,000

**[例会の記録]**

司 会：南部広樹 委員

斉 唱：上田ロータリークラブの歌「四季の歌・秋」

●会長挨拶 ●幹事報告 ●委員会報告 ●会員卓話

**[ラッキー賞]**

土屋勝浩さん(米津仁志さんより、金沢のきんつば)  
増田幸一さん(柳澤雄次郎さんより、とらやの羊羹)  
関 啓治さん(柳澤雄次郎さんより、とらやの羊羹)



**[出席報告]**

南部広樹 委員



	本日	前々回(10/4)
会員数	58	58
出席ベース	52	51
出席者数	47	49
出席免除(b) ( )内は出席者数	11(5)	11(4)
出席免除(a)	0	0
メイクアップ ( )内はMake up後		0(49) コロナ禍の為
出席率	90.38	100.00

**[次回例会予定]**

11月1日(月) 慶祝

甘露保育園 園長ゲスト訪問

(10月25日発行)

【会報担当】 石田真人 委員